

令和2年度

都 建 第 34 号

市道山手学校路線消雪施設管路リフレッシュ工事

実 施 設 計 書

小矢部市

市道山手学校路線消雪施設管路リフレッシュ工事

明 細 表

工 事 金 額

(内消費税額 円)

小矢部市 後谷 地内

工事概要

施工延長 L=118.3m

プレキャスト消雪工 115.5 m

現場打消雪工 2.8 m

特記仕様書

工事名：市道山手学校路線消雪施設管路リフレッシュ工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和元年10月」によるものとし、第1編共通編1-1-2第6項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。

- ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
- ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の向上政策を含む工事であって工場製作のみが行われる期間

2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の確認

下記の主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

確認対象材料 消融雪設備材料 1式

第4条 コンクリート配合

使用目的の配合諸元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの種 類	使用目的
1	30	8	25	55以下	-	B・B	消雪パイプ保護コン クリート
2	18	8	25	65以下	-	B・B	埋戻コンクリート

第5条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は、第4条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度

に対して、水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第6条 建設発生土

本工事で発生する建設発生土にあたっては、残土仮置き場へ搬入すること。残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	安楽寺 地内

第7条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
 - ・工事着手の時期及び工程の概要
 - ・分別解体等の計画
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み
- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

	本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	その他	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の種類

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	14m ³
アスファルト塊	5m ³
建設発生木材	m ³

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第8条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第9条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策に努める。

第10条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

第11条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

第12条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

第13条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないように配慮すること。

第14条 工事実施前の措置及び事前事後調査

- 1 受注者は、契約後指定の基準点に基づきすみやかに必要な測量を行うこと。
- 2 測量を行った後、工事施工前には監督員の確認を受けること。
- 3 仮B. Mは、位置高さの変動のないよう、適切な保護をすること。
- 4 構造物が設計図書どおり築造できない場合や、設計図書等に記載のないものについては、監督員と協議すること。

第15条 通行規制について

通学や周辺住宅の往来に支障がないよう、通行規制について監督員と十分に協議し施工を行うこと

第16条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0001 建設課 実施設計書 当初 0 1 実施単価 07 砺波地区 0-02.04.01(0) 1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率(%)	40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
道路改良										Y1601	
消雪工										Y260109	
作業土工										Y36010905	
床掘り										Y4601090503	
	床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)				式					SP2010 0 A=1, B=5	
		4			m3					施工 第0-0001号表	
基面整正										Y4601090504	
					式						
	基面整正									SP2012 0	
		54			m2					施工 第0-0002号表	
残土処理工										Y36010305	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土等処分					Y4601030504
		式			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	4	m3			SP2002 0 A=2, B=6, C=1, D=1, E=5 施工 第0-0003号表
処分費等					#0044
公共用残土仮置場 (搬入)	4	m3			TST01 0
プレキャスト消雪工					Y36010905
プレキャストブロック据付 材工共 散水 φ65	116	m			W0001
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	2	m3			SP2082 0 A=1, B=4, C=1, E=2, G=2, L=1 施工 第0-0004号表
目地板 瀝青繊維質板 t=10mm	2	m2			W0002
現場打消雪工					Y36010905

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消雪用塩ビ管 (立上り管付) 散水65 L=5500 管据付、ノズル設置の機労材共 同径の接続管材料含む、ノズル材料含まず	3	m			TH900 0
消雪パイプ保護コンクリート (塩ビ管) 配管 65A 車道部	3	m			S3341 0 A=1, B=1, C=0.7, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2 施工 第0-0005号表
消雪工ノズル 散水穴開閉式 シングル用 オールステンレス製	2	個			T5701 0
TSエルボ φ65	1	個			W0003
PVCボールバルブ φ65	1	個			W0004
バルブボックス 雪マーク付	1	個			W0005
構造物撤去工					Y260112
構造物取壊し工					Y36011202
コンクリート構造物取壊し					Y4601120201

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 コンクリート舗装版	14	m			SP4028 0 A=2, C=2, E=1 施工 第0-0010号表
コンクリート構造物取壊し 土砂 小規模	14	m3			SP2001 0 A=1, B=5, F=8 施工 第0-0011号表
舗装版切断		式			Y4601120216
舗装版切断 アスファルト舗装版	239	m			SP4028 0 A=1, B=1, E=1 施工 第0-0012号表
舗装版破碎		式			Y4601120202
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し	95	m2			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0013号表
運搬処理工					Y36011217
殻処分		式			Y4601121703
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)	5	m3			SP2081 0 A=2, B=5, C=1, D=10 施工 第0-0014号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 人力積込	14	m3			SP2081 0 A=1, B=2, C=1, D=9 施工 第0-0015号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式			S5099 0 A=1, B=0.05, C=239, E=17, F=1, G=1 施工 第0-0016号表
処分費等					#0044
アスファルト廃材処理費	5	m3			TAK39 0
コンクリート廃材処理費	14	m3			TCY39 0
汚泥処理費(中間)泥水状	0.3	m3			TDE08 0
舗装工					Y260202
舗装準備工					Y36020201
不陸整正					Y4602020101

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正 補足材料 無し					SP4001 0 A=1
	118	m2			施工 第0-0017号表
アスファルト舗装工					Y36020203
上層路盤(車道・路肩部)					Y4602020302
		式			
路盤工(人力施工) 路盤厚9cm 車道					S4015 0 A=2, B=9, C=4
	17	m2			施工 第0-0018号表
路盤工(人力施工) 路盤厚30cm 車道					S4015 0 A=2, B=30, C=4
	0.2	m2			施工 第0-0019号表
路盤工(人力施工) 1層当り平均仕上り厚80mm					SP4004 0 A=1, B=2, C=80, F=1, G=1, I=1
	0.4	m2			施工 第0-0020号表
路盤工(人力施工) 路盤厚17cm 車道					S4015 0 A=2, B=17, C=4
	0.4	m2			施工 第0-0021号表
表層(車道・路肩部)					Y4602020304
		式			
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm					SP4007 0 A=1, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1
	118	m2			施工 第0-0022号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
小規模アスファルト舗装									Y4602020307	
				式						
小規模アスファルト舗装 (施工費) 施工面積 0<A<10m2									TA001	0
	1			箇所						
小規模アスファルト舗装 (材料費) 基層工 車道及び路肩									S4038	0
	2			m2					A=1, B=1, C=5, D=1, E=1	
									施工	第0-0023号表
直接工事費										
共通仮設費 (率分)										
				式						
共通仮設費計										
純工事費										
現場管理費										
				式						
現場管理費計										

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価										
一般管理費等										
工事価格										
消費税等相当額										
請負対象工事費										
工事価格計										
消費税等相当額計										
請負対象工事費計										

施工内訳表

SP2010

施工 第0-0001号表

[名称] 床掘り				1	m3	当り
[規格1] 土砂				[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		
機械構成比:	23.22%	労務構成比:	69.53%	材料構成比:	7.25%	市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:	1,898.2	
代表機 労材規格	構成比	単 価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
バックホウ	23.22%		バックホウ		MHH130	
特殊運転手	37.61%		運転手(特殊) 東京単価		R2002	
普通作業員	31.92%		普通作業員 東京単価		R2006	
軽油 (パトロール)	7.25%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 土砂			B=5 上記以外(小規模)			

施工内訳表

SP2012

施工 第0-0002号表

[名称] 基面整正		[規格 1]		[規格 2]	
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%	
				市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
普通作業員	100.00%			普通作業員 東京単価	R2006
積算単価				積算単価	EP001

施工内訳表

SP2002

施工 第0-0003号表

[名称] 土砂等運搬		[規格1] 小規模		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	
機械構成比:	20.75%	労務構成比:	69.90%	材料構成比:	9.35%
				市場単価構成比:	0.00%
				標準単価:	1,622.6
代表機 労材規格	構成比	単 価	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	20.75%		ダンプトラック		M1021
一般運転手	69.90%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	9.35%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=5 1.5km以下			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間 無し		

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0004号表

[名称] コンクリート		[規格1] 無筋・鉄筋構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 31.82%		材料構成比: 68.18%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 21,821
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	14.90%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	8.39%		特殊作業員 東京単価		R2005			
土木一般世話役 一般施工	6.32%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
生コンクリート 高炉18-8-25 W/C≤65%	68.18%		生コンクリート 東京単価 高炉 18-12-25(20) W/C 55%		T4026			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 高炉18-8-25 W/C≤65% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし					

S3341

施工内訳表

施工 第0-0005号表

頁C-0014

[名称] 消雪パイプ保護コンクリート (塩ビ管)

55

m 当り

[規格1] 配管 65A

[規格2] 車道部

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 人力打設	6.49	m3			SP2082 施工 第0-0006号表
型枠 一般型枠 小型構造物	38.50	m2			SP2084 施工 第0-0007号表
鉄筋工 SD295A D13 一般構造物	214.52	kg			SS001 施工 第0-0008号表
鉄筋工 SD295A D10 一般構造物	268.86	kg			SS001 施工 第0-0009号表
目地板 繊維質 t=10mm	1.23	m2			T5266
路盤紙 1m×50m	19.25	m2			T3300
合計	55	m			
単位当り	1	m			
A=1 配管 65A C=0.7 単位型枠の数量 (m2) m当り E=1 基面整正なし			B=1 一般養生 D=1 基礎材無し F=1 車道部		
G=1 高炉 I=2 総量10t未満			H=1 生コン小型車割増なし		

小 矢 部

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0006号表

[名称] コンクリート		[規格1] 小型構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 44.60%		材料構成比: 55.40%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 26,609
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	25.35%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	8.71%		特殊作業員 東京単価		R2005			
土木一般世話役 一般施工	8.27%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
生コンクリート 高炉30-8-25 W/C≤55%	55.40%		生コンクリート 東京単価 高炉 18-12-25(20) W/C 55%		TC041			
積算単価			積算単価		EP001			
A=2 小型構造物 C=17 高炉30-8-25 W/C≤55% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし					

施工内訳表

SP2084

施工 第0-0007号表

[名称] 型枠		[規格1] 一般型枠		[規格2] 小型構造物		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 7,449.4
代表機材規格		構成比	単価	代表機材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考	
型枠工		45.50%		型わく工 東京単価			R2030	
普通作業員		30.09%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		11.37%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	一般型枠			B=2	小型構造物			

SS001

施工内訳表

施工 第0-0008号表

頁C-0017

[名称] 鉄筋工

1000

kg 当り

[規格1] SD295A D13

[規格2] 一般構造物

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
異形棒鋼(SD295A) 径 13mm	1.03	t			T3162
鉄筋工 一般構造物	1.00	t			TS111
合計	1,000	kg			
単位当り	1	kg			
A=2 SD295A D13 D=2 総量10 t 未満 F=1 標準 (昼間) H=1 太径鉄筋10%未満			C=1 一般構造物 E=1 時間的制約なし G=1 一般部 I=1 補正無 (一般構造物)		

小 矢 部

SS001

施工内訳表

施工 第0-0009号表

1000

頁C-0018
kg 当り

[名称] 鉄筋工

[規格1] SD295A D10

[規格2] 一般構造物

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
異形棒鋼(SD295A) 径 10mm	1.03	t			T4505
鉄筋工 一般構造物	1.00	t			TS111
合計	1,000	kg			
単位当り	1	kg			
A=1 SD295A D10 D=2 総量10 t 未満 F=1 標準 (昼間) H=1 太径鉄筋10%未満			C=1 一般構造物 E=1 時間的制約なし G=1 一般部 I=1 補正無 (一般構造物)		

小 矢 部

施工内訳表

[名称] 舗装版切断		[規格2]		1	m	当り			
[規格1] コンクリート舗装版		[規格2]							
機械構成比:	10.25%	労務構成比:	32.77%	材料構成比:	56.98%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	2,927.2
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考				
コンクリートカッタ	6.93%		コンクリートカッタ		M2003				
その他(機械)			その他(機械)		EK009				
特殊作業員	11.32%		特殊作業員 東京単価		R2005				
土木一般世話役 一般施工	5.90%		土木一般世話役 東京単価		R2008				
普通作業員	4.92%		普通作業員 東京単価		R2006				
その他(労務)			その他(労務)		ER009				
ダイヤモンドブレード 径75cm	25.90%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径30インチ		T3665				
ダイヤモンドブレード 径56cm	17.75%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663				
ダイヤモンドブレード 径35cm	10.85%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径14インチ		T3696				
ガソリン JIS2号レギュラ	1.68%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004				
その他(材料)			その他(材料)		EZ009				

SP4028

施工内訳表

施工 第0-0010号表

頁 C-0020

[名称] 舗装版切断				1	m	当り
[規格1] コンクリート舗装版		[規格2]				
機械構成比: 10.25%		労務構成比: 32.77%		材料構成比: 56.98%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		2,927.2
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)
積算単価				積算単価		備考
A=2 E=1 コンクリート舗装版 全ての費用				C=2 15cmを超え30cm以下		EP001

施工内訳表

SP2001

施工 第0-0011号表

[名称] コンクリート構造物取壊し		[規格1] 土砂		[規格2] 小規模		1	m3	当り
機械構成比: 24.57%		労務構成比: 67.61%		材料構成比: 7.82%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,249.8
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
小型バックホウ	24.57%		小型バックホウ		MHH196			
特殊運転手	67.61%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
軽油 (パトロール)	7.82%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 土砂 F=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)					

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0012号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]	
機械構成比: 6.42%		労務構成比: 53.37%		材料構成比: 40.21%	
				市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
					備考
コンクリートカッタ		4.34%		コンクリートカッタ	M2002
その他(機械)				その他(機械)	EK009
特殊作業員		18.48%		特殊作業員 東京単価	R2005
土木一般世話役 一般施工		9.59%		土木一般世話役 東京単価	R2008
普通作業員		8.00%		普通作業員 東京単価	R2006
その他(労務)				その他(労務)	ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm		37.36%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ	T3663
ガソリン JIS2号レギュラ		1.93%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド	T3004
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 15cm以下	

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0013号表

[名称] 舗装版破碎		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 10.10%		労務構成比: 81.87%		材料構成比: 8.03%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 160.9
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	10.10%			バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	29.50%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	27.77%			運転手 (特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	24.60%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.03%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0014号表

[名称] 殻運搬		[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(小規模土工)	
機械構成比:	20.75%	労務構成比:	69.90%	材料構成比:	9.35%
				市場単価構成比:	0.00%
				標準単価:	3,515.7
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック	20.75%		ダンプトラック		M1021
一般運転手	69.90%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	9.35%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し			B=5 機械積込(小規模土工) D=10 4.5km以下		

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0015号表

[名称] 殻運搬		[規格1] コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		[規格2] 人力積込	
機械構成比:	20.84%	労務構成比:	70.18%	材料構成比:	8.98%
			市場単価構成比:	0.00%	標準単価:
					3,501.4
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック	20.84%		ダンプトラック		M1021
一般運転手	70.18%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	8.98%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間 無し		B=2 D=9	人力積込 4.0km以下	

S5099

施工内訳表

施工 第0-0016号表

頁 C-0026

[名称] 舗装切断排水運搬費

[規格1] 2tダンプトラック運搬

[規格2]

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
単位当り	1	式			
A=1 当初 C=239 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.05 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ E=17 片道運搬距離 L (km) G=1 良好		t (m)

施工内訳表

SP4001

施工 第0-0017号表

[名称] 不陸整正		[規格2]		1	m2	当り			
[規格1] 補足材料 無し									
機械構成比:	26.79%	労務構成比:	66.41%	材料構成比:	6.80%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	107.82
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考				
モータグレーダ	13.21%		モータグレーダ		MHH601				
マカダムローラ	10.24%		マカダムローラ		MHH705				
タイヤローラ賃料	3.34%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390				
特殊運転手	41.90%		運転手(特殊) 東京単価		R2002				
特殊作業員	12.91%		特殊作業員 東京単価		R2005				
普通作業員	9.36%		普通作業員 東京単価		R2006				
土木一般世話役 一般施工	2.24%		土木一般世話役 東京単価		R2008				
軽油 (パトロール)	6.80%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002				
積算単価			積算単価		EP001				
A=1 補足材料 無し									

S4015

施工内訳表

施工 第0-0018号表

頁C-0028

[名称] 路盤工 (人力施工)

100

m2 当り

[規格1] 路盤厚9cm

[規格2] 車道

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			R2006
粒調碎石 M40	11.43	m3			T4051
タンパ運転 (機-23)		日			S1235
諸雑費	1	式			#90
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40			B=9 仕上り厚 (cm)		

小 矢 部

S4015

施工内訳表

施工 第0-0019号表

100

 頁 C-0029
 m2 当り

[名称] 路盤工 (人力施工)

[規格1] 路盤厚30cm

[規格2] 車道

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			R2006
粒調碎石 M40	38.10	m3			T4051
タンパ運転 (機-23)		日			S1235
諸雑費	1	式			#90
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40			B=30 仕上り厚 (cm)		

小 矢 部

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0020号表

[名称] 路盤工 (人力施工)		[規格 1] 1層当り平均仕上り厚80mm		[規格 2]	
機械構成比: 0.41%		労務構成比: 37.92%		材料構成比: 61.67%	
				市場単価構成比: 0.00%	
				標準単価: 3,219	
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ (舗装用)	0.24%		振動ローラ (舗装用)		M3042
振動コンパクタ (前進型)	0.12%		振動コンパクタ (前進型)		M1071
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.80%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	10.91%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	3.27%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り アスファルト安定処理TOP25mm	60.35%		アスファルト混合物 (安定処理材) 東京単価 AS安定処理 (40) 平均仕上がり厚 80mm		T3901
アスファルト乳剤 PK-4	1.18%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-4 タックコート用		T3035
ガソリン JIS2号レギュラ	0.10%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.02%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0020号表

[名称] 路盤工 (人力施工)				1	m2	当り			
[規格1] 1層当り平均仕上り厚80mm		[規格2]							
機械構成比:	0.41%	労務構成比:	37.92%	材料構成比:	61.67%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	3,219
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考		
その他(材料)				その他(材料)			EZ009		
積算単価				積算単価			EP001		
A=1	安定処理材			B=2	1.4m未満(1層当り平均仕上厚50超100mm以下)				
C=80	1層当り平均仕上り厚 (mm)			F=1	タックコート PK-4				
G=1	安定処理混合物			I=1	全ての費用				

S4015

施工内訳表

施工 第0-0021号表

頁C-0032

[名称] 路盤工 (人力施工)

100

m2 当り

[規格1] 路盤厚17cm

[規格2] 車道

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			R2006
粒調碎石 M40	21.59	m3			T4051
タンパ運転 (機-23)		日			S1235
諸雑費	1	式			#90
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40			B=17 仕上り厚 (cm)		

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0022号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]	
機械構成比: 0.51%		労務構成比: 42.49%		材料構成比: 57.00%	
				市場単価構成比: 0.00%	
				標準単価: 2,433.1	
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用)	0.30%		振動ローラ(舗装用)		M3042
振動コンパクタ(前進型)	0.14%		振動コンパクタ(前進型)		M1071
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	13.28%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	3.97%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	52.25%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度 AS 混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	4.58%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.12%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.03%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

SP4007

施工内訳表

施工 第0-0022号表

頁C-0034

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]	
機械構成比:	0.51%	労務構成比:	42.49%	材料構成比:	57.00%
				市場単価構成比:	0.00%
				標準単価:	2,433.1
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)	
C=1	密粒度アスファルト混合物		D=2	プライムコート PK-3	
E=5	密粒度 AC 20FA		G=1	全ての費用	

S4038

施工内訳表

施工 第0-0023号表

頁 C-0035

[名称] 小規模アスファルト舗装 (材料費)

1

m2 当り

[規格1] 基層工

[規格2] 車道及び路肩

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト合材 再生材入り 粗粒度 AC 20	0.13	t			T3911
アスファルト乳剤 PK-4		L			T3035
単位当り	1	m2			
A=1 基層工 C=5 舗装厚 (cm) E=1 タックコート			B=1 車道及び路肩 D=1 粗粒度 AC 20		

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
5	R2006	12			普通作業員	普通作業員
6	R2015	19			一般運転手	一般運転手
7	T3002	66			軽油	軽油
8	T3004	65			ガソリン	ガソリン
9	T3035	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
10	T3162	137		0.0121	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
11	T3300	182		1.05	路盤紙	その他舗装材
12	T3911	70		0.26	アスファルト合材 再生材入り	粗粒度A S
13	T4051	53		2.1057	粒調砕石	粒度調整砕石
14	T4505	137		0.0151	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
15	T5266	169		0.0671	目地板	目地材等
16	T5701	175		2	消雪工ノズル 散水穴開閉式	雪寒関係品
17	TA001	200		1	小規模アスファルト舗装 (施工費)	
18	TAK39	189		5	アスファルト廃材処理費	投棄料
19	TCY39	189		14	コンクリート廃材処理費	投棄料
20	TDE08	189		0.3	汚泥処理費 (中間) 泥水状	投棄料
21	TH900	201		3	消雪用塩ビ管 (立上り管付)	消雪パイプ (現場打ち) 施工単価
22	TS111	200		0.0264	鉄筋工	
23	TST01	189		4	公共用残土仮置場 (搬入)	投棄料
24	WXXXX	966				

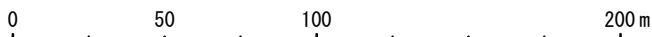
参考様式

工事数量総括表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
道路改良		式		1		
消雪工		式		1		
作業土工		式		1		
床掘		m3		4		$0.03*115.5+0.12*0.9*0.1*1.8=3.5$
基面整正		m2		54		$0.45*115.5+0.75*2.8=54.1$
残土処理工		式		1		
土砂等運搬		m3		4		
残土処分等		m3		4		
プレキャスト消雪工		式		1		
プレキャストブロック据付	材工共 散水φ65 ノズル含	m		116		
コンクリート	18-8-25BB ≤65	m3		2		$0.015*115.5=1.7$
目地板	瀝青繊維質板 t=10mm	m2		2		$((115.5/5.5)+1)*0.103=2.3$
現場打消雪工		式		1		
消雪用塩ビ管(立上り管付)	散水管 VPφ65	m		3		
消雪パイプ保護コンクリート(塩ビ管)	φ65 車道部	m		3		
消雪工ノズル 散水穴開閉式	シングル用 オールステンレス 両側散水	個		2		
TSエルボ	φ65	個		1		
ボールバルブ	φ65 塩ビ	個		1		
バルブボックス	雪マーク付	個		1		
構造物撤去工		式		1		
構造物取壊し工		式		1		
舗装版切断	既設消雪切断	m		14		$0.35*(118.3/3.0)=13.8$
コンクリート構造物取壊し	既設消雪取壊し	m3		14		$0.12*118.3=14.2$
舗装版切断		m		239		$118.3*2+1.0+1.0=238.6$
舗装版破碎		m2		95		$0.8*115.5+1.0*2.8=95.2$
運搬処理工		式		1		
殻運搬	As殻	m3		5		$95.2*0.05=4.76$
殻運搬	CO殻	m3		14		$0.12*118.3=14.2$
舗装切断排水運搬費		式		1		
殻処分	As	m3		5		$95.2*0.05=4.76$
殻処分	CO(有筋)	m3		14		$0.12*118.3=14.2$
汚泥処理費(中間)汚泥水状		m3		0.3		
舗装工		式		1		
舗装準備工		式		1		
不陸整正	補足材料無し	m2		118		$1.0*118.3=118.3$
アスファルト舗装工		式		1		

位置図

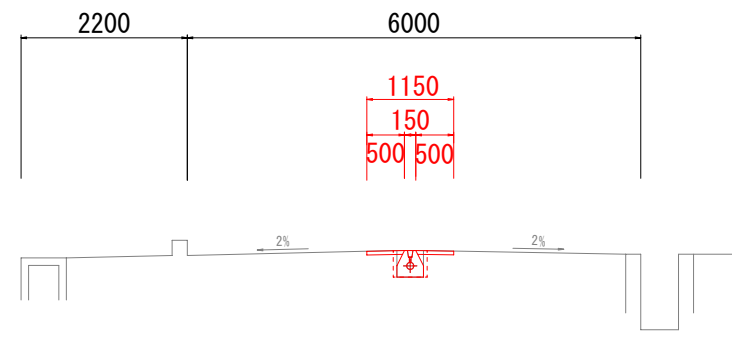
1:2,500



計画平面図 S=1:500

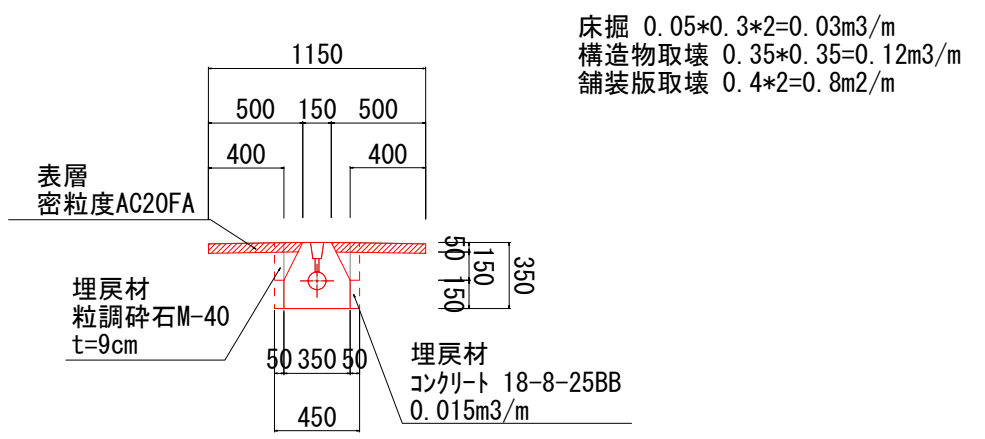


標準断面図 S=1:50

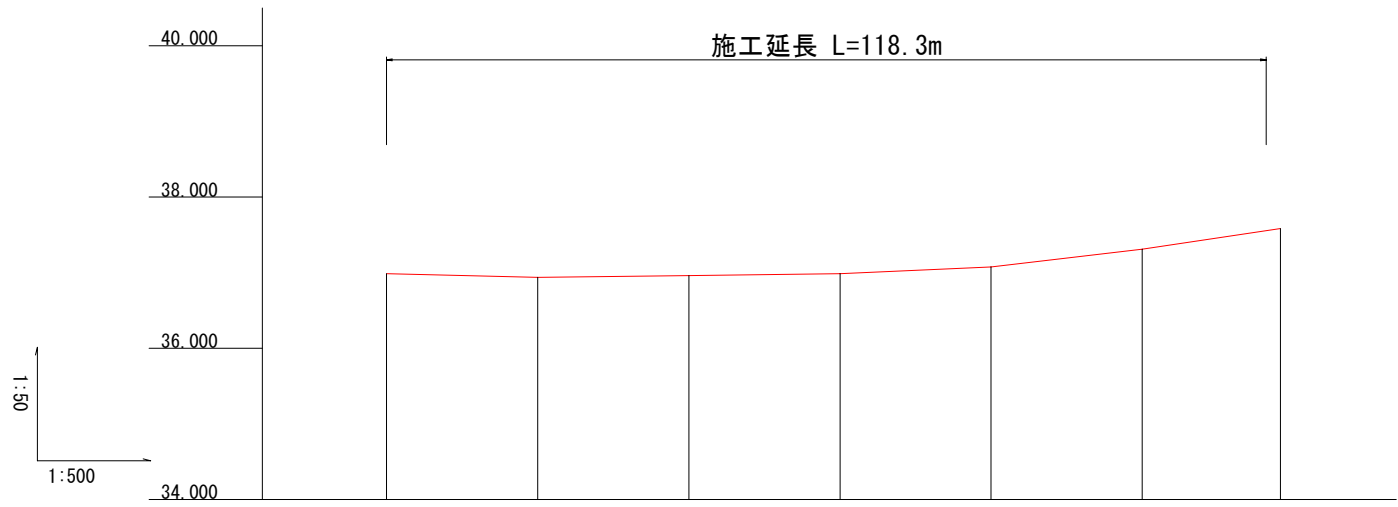


消雪工詳細図 S=1:20

プレキャスト消雪工

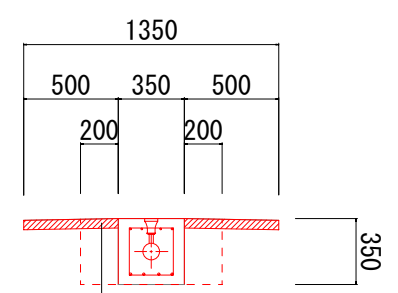


縦断面図

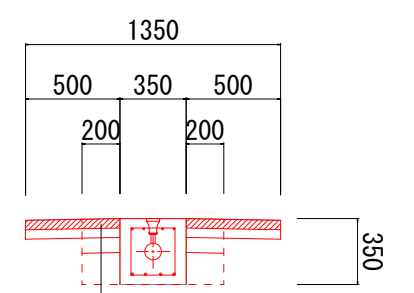


現場打消雪工

市道部



県道部



表層 密粒度AC20FA t=5cm
 上層路盤 粒調碎石M-40 t=30cm

床掘 0.2*0.3*2=0.12m³/m
 構造物取壊 0.35*0.35=0.12m³/m
 舗装版取壊 0.5*2=1.0m²/m

表層 密粒度AC20FA t=5cm
 基層 粗粒度AC20 t=5cm
 上層路盤 瀝青安定処理 t=8cm
 上層路盤 粒調碎石M-40 t=17cm

床掘 0.2*0.25*2=0.1m³/m
 構造物取壊 0.35*0.35=0.12m³/m
 舗装版取壊 0.5*2=1.0m²/m

勾配	計画高	地盤高	追加距離	単距離	測点
36.986 L=20.00m i=0.2%	36.986	36.986	0.00	0.00	NO.0
36.937 L=20.00m i=0.1%	36.937	36.937	20.00	20.00	NO.1
36.959 L=20.00m i=0.1%	36.959	36.959	40.00	20.00	NO.2
36.985 L=20.00m i=0.5%	36.985	36.985	60.00	20.00	NO.3
37.075 L=20.00m i=1.2%	37.075	37.075	80.00	20.00	NO.4
37.309 L=20.00m i=1.5%	37.309	37.309	100.00	20.00	NO.5
37.584 L=18.30m	37.584	37.584	118.30	18.30	NO.5+18.30

件名	市道山手小学校路線消雪施設 管路リフレッシュ工事		
種別	計画平面図、縦断面図 標準断面図、消雪工詳細図		
縮尺	図示	枚数	1 / 2
令和 2年 5月 日			
小 矢 部 市			

現場打消雪工標準図
(車道部 VP-150以下)

縮尺 S=1/10

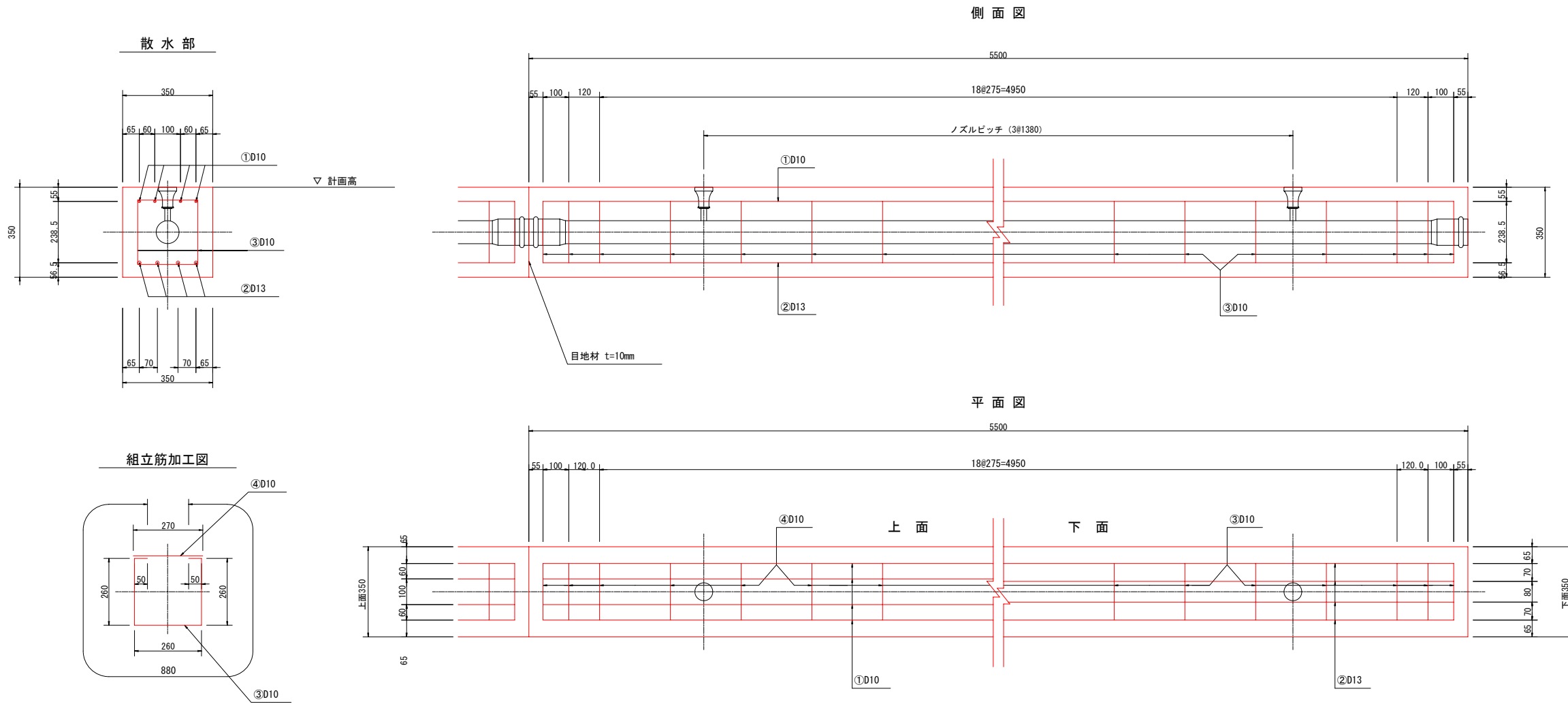
設計条件	
設計軸荷重	50 kN
衝撃係数	i=0.4
コンクリート強度	(30-8-25) $\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$
コンクリート構造物の分類	小構造物 (I)
鉄筋の種類	(SD295A) 180 N/mm ²

【適用範囲】

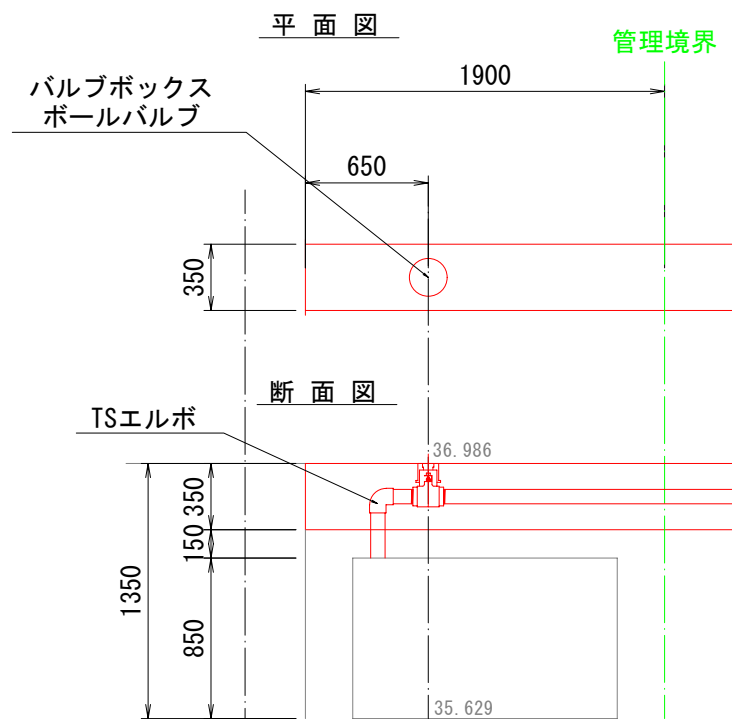
1. 施工期間の短縮、施工条件を勘案し、使用する。
2. ジョイント部は、「散水消雪施設設計施工維持マニュアル (散水消雪施設設計施工マニュアル編集委員会)」によるとともに、「せん断」に対する対策を行っているものを使用する。
3. ノズル立ち上がり管の本管取り付け部の構造については、「ネジ込み式ソケット」と同様の強度があるものとする。
4. 国道、県道、市道において設置から3年以上経過しても水漏れ等の異常が発生していないものとする。

【仕様】

1. 管の材料は、樹脂管 (VP) を標準とし、管径はVP65A~75Aとする。
2. 基礎材は再生砕石 (RC-40) を標準とし、施工にあたっては十分締め固めを行う。(必要な場合)
3. 基礎材の厚さは10cm程度とする。(必要な場合)
4. 地盤反力係数2*10 KN/m²以上の地盤に適用する。
(よく締め固められた砂混じり砂利)



NO.0付近詳細図 S=1:20



鉄筋表

番号	鉄筋	本数	長さ mm	単位質量 kg/m	質量 kg	摘要
①	D 10	4	5,390	0.560	12.074	—
②	D 13	4	5,390	0.995	21.452	—
③	D 10	23	880	0.560	11.334	[]
④	D 10	23	270	0.560	3.478	—
				D13	21.452 kg	
				D10	26.886 kg	
				合計	48.338 kg	
※ 55.0m 当り				D13以下	483.380 kg	

(注) 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする

コンクリート等数量表

名称	VP-65	VP-75	VP-100	摘要
全体面積 (A)	0.123	0.123	0.123	0.35*0.35 m ²
パイプ断面積 (B)	0.0045	0.0062	0.0102	$\pi d^2/4$ m ²
実断面積 (C)	0.1180	0.1163	0.1123	(A) - (B) m ²
コンクリート体積 (D)	0.649	0.640	0.618	(C) *5.50 m ³
※ コンクリート	6.49	6.40	6.18	(D) *10 m ³
※ 目地材	10ヶ所	(55.0m/5.50m)*0.123m ² = 1.23m ²		t=10mm
※ 路盤紙	0.35m*55.0m=19.25m ²			
※ 基面整正	0.35m*55.0m=19.25m ²			

(注) ※印 55.0m当り数量を示す。

件名	市道山手小学校路線消雪施設 管路リフレッシュ工事		
種別	現場打消雪工標準図 NO.0付近詳細図		
縮尺	図示	枚数	2 / 2
令和 2年 5月 日			
小矢部市			